

成羽病院だより



Vol. 51 2025 春号

春爛漫！



令和7年4月3日撮影

4月に入って一気に春めき、当院の桜の木も満開に咲き誇りました。空の青と雲と桜色のコントラストがとてもきれいでした。さあ、新年度の始まりです！今年度もより一層、「地域に開かれた病院」になるよう職員一同、邁進してまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。
(地域連携室 東 容子)



～～～ 退職・異動職員挨拶 ～～～



医師 藤井 祐里花

3年前の4月に成羽病院へ入職し、3年間内科で勤務させていただきましたが、今年3月末をもちまして成羽病院を退職することになりました。成羽病院の諸先生方、スタッフの皆様、地域の方々がとても温かく迎えてくださったお陰で、日々楽しく仕事をすることができ、無事勤めを終えることができました。大変感謝しております。皆様方に助けていただき、医師として、人として少しずつですが成長することができたと感じております。本当にありがとうございました。

この3年間で得た貴重な経験を活かして、新天地でも日々精進して参ります。
短い間でしたが大変お世話になりました。ありがとうございました。

看護師 川上 智子

約30年間、成羽病院で勤務させていただき、3月で退職する事になりました。
病棟、地域連携室、外来とたくさんの部署を経験させていただきました。院内だけではなく在宅で関わっている方と一緒に在宅支援に参加出来たこと感謝しています。
成羽病院が地域のなくてはならない存在であり続ける事を心より願っております。
ありがとうございました。

看護師 浅沼 晴美

私事で恐縮ですが、この度退職することになりました。
在職中は、様々なご指導、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。退職にあたって、いろいろと声をかけて下さり、温かいお言葉やお心遣いをいただき改めて多くの方々に支えていただいたと実感しています。また、新卒から10年ほど手術室・ICU・救急と勤務しUターンしてきた私を温かく受け入れて下さったスタッフ、地域の方々に心より感謝申し上げます。気づけば、古い病院からこれまで一緒に仕事をさせていただいた時間は、私にとってかけがえのない経験となりました。
今後は、これまでの経験を生かしつつ与えられた場所で心機一転、学びを受けていく所存です。引き続き、温かく見守っていただければ幸いです。これまで、本当にありがとうございました。寒暖差の激しい時季ですが、皆様もどうぞ自愛ください。

看護師 野口 由紀子

この度、3月をもちまして成羽病院を退職させていただきました。私は平成9年（1997年）から28年間、看護師として勤務いたしました。成羽病院は地域なくてはならない存在です。そんな病院で働くことができ、大変誇りに思います。
今まで支えてください、お世話になった皆様方に心より感謝いたします。
ありがとうございました。

看護師 渡辺 淑美

一身上の都合で退職することとなりました。
14年10ヶ月、病棟・健診室で勤務させていただきました。在職中は、多くの方に助けていただき感謝しています。
皆様の今後のご活躍とご健康をお祈り申し上げます。

**看護助手 川上 久子**

約25年間、成羽病院の看護助手として勤務させていただきました。介護職は未経験で入職し、最初は何をしていいか戸惑うことばかりでしたが、諸先輩方、同僚の皆様に支えられ、少しずつ業務に慣れていくことができました。

大変感謝しております。

今後も、看護助手として勤務させていただきますので宜しくお願ひ致します。

薬剤師 繙山 敬子

この度、成羽病院を定年退職することになりました。皆様に助けていただき、38年間無事に勤めることができました。心より、感謝いたします。

今後も、成羽病院は地域の方々のためにあり続けていくと願っています。

また、4月からも引き続き成羽病院で勤めさせていただきますのでよろしくお願ひします。

事務局長 江草 伸介

「おされた場所で咲きなさい。」ノートルダム清心学園理事長で、故渡辺和子さんの言葉です。そして、私の先輩がよく言っていた言葉です。「置かれた場所で諦めず、最善を尽くすことで、幸せになりなさい。それがきっとあなたの周りの人をも幸せにするから」という意味です。

市職員は人事異動で色々な部署を経験します。異動先で仕事を覚え、業務に取組んでいきます。私もたくさんの部署を経験し、最後は成羽病院でたくさんの人々に支えられ慕っていただいたおかげで、それなりに咲くことができたと思っています。このように肯定的になれるのも、関わっていただいた方たちのおかげであり、感謝しかありません。

また、成羽病院は地域に必要な医療を提供する役割があります。これからも、スタッフ一同一丸となり末永く成羽病院を咲かせ続けていくと信じています。

私、この度3月末をもって市役所を退職いたしました。成羽病院でいただいたご厚情にお応えできるよう、今後も頑張っていきたいと思います。ありがとうございました。

4/19クリーン作戦を実施しました！





～～～新入・異動職員挨拶～～～



医師
輿石 麻奈

皆様、初めまして。この4月から勤務させていただいております、医師3年目の輿石です。名前は「こしいし」と読みます。読みづらい名前でご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひいたします。

昨年の8月には岡山赤十字病院から研修医として大変お世話になりました。研修の際にも皆様が温かく接してくださり、こちらで働きたいと思っていたので、今年度から成羽病院で勤務できることを大変嬉しく思っています。皆様と早く仲良くなりたいので、なんでも話しかけてくださるとすごく嬉しいです。好きなことは旅行、美味しいもの、わんちゃん、猫ちゃん、ハムスターが特に好きです！

新しい生活で不慣れなことも多く、ご迷惑をおかけしてしまうことがあるかと思いますが、できるだけ早く皆様のお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願ひいたします！



事務局長
東 邦宏

4月1日付けの人事異動で、成羽病院の事務局長に着任しました。よろしくお願ひいたします。3月までは、介護保険と高齢者福祉を担当していました。

当院は、地域の皆さんの健康と福祉を支えるために、地域医療の中核を担う大きな役割を持っています。病院での勤務は初めてですが、この役割に貢献できるよう、今までの経験を生かしながら、努力をしていきたいと思います。

医療・介護を取り巻く課題は多くありますが、地域に根ざした医療機関であり続けるため、職員の皆さんと力を合わせて、常に改善と工夫を重ねていきます。今後とも、ご指導よろしくお願ひ申し上げます。



臨床検査技師
倉本 真里

4月に入職しました、臨床検査技師の倉本真里と申します。以前は真庭市の病院に6年間勤めておりました。検査のシステムが異なることや、今まで経験してこなかった業務内容もあり、勉学の日々を送っています。早く慣れ、医療に貢献できるよう頑張ります。

趣味はテレビドラマを見ることや、ご飯を食べに行くことです。リフレッシュしながら、高梁市の行ったことのない新しいところもこれから開拓していきたいです。市の職員として勤務させて頂くのは初めてですが、勤務中と休日のメリハリをつけながら、地元の高梁市で地域医療を支える一員として励みたいと思っております。よろしくお願ひいたします。



看護師
船越 優花

4月から新しく成羽病院に入職しました、看護師の船越優花と申します。私は、3月に倉敷市の看護専門学校を卒業したばかりで、新たな日々に緊張しながらもやりがいを感じております。中学校3年生の時からの夢だった看護師になることができ、本当に嬉しく思っています。入職した今、日々先輩方から実際に臨床で行われている「看護」を五感で学ばせて頂いています。

好きなことは音楽を聴くことや自然の写真を撮ることで、通勤時に音楽を聴いたり、休日には自然に癒されることで毎日楽しく過ごしています。明るく平等に、患者さんやご家族の方・地域の方々に寄り添い、安心できる看護をお届けできる看護師に少しでも早く近づけるように、日々精進してまいります。よろしくお願ひします。